

報道機関 各位

岐阜大学経営企画部経営企画課広報室

Tel 293-2009 Fax 293-3294

E-mail kohositu@gifu-u.ac.jp

— 就業力育成をめざした新しい授業を開講 —

岐阜大学教養教育推進センターでは、平成22年度後学期（10月4日開始）から学生の就業力育成を目的とする新しい授業を開講します。

現在、極めて厳しい雇用情勢の下、学生の就業力（学生が自分に合った仕事を見つける能力）を向上させるための支援が大学に求められています。また、中央教育審議会の審議においても職業人養成が重視されており、来年4月1日施行が予定されている大学設置基準の改正においても、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力養成に対する取組みが必要とされています。

このような状況を踏まえ本学教養教育推進センターでは、以下の5科目の授業を開講することにしました。

1. 「現代社会を支える企業」 —企業はどういう社会人を求めるか—
2. 「現代日本社会の現実をえぐる」 —放送人の見た日本社会の裏表—
3. 「私は社会でこう生きてきた」 —岐阜大学の先輩たちの見る日本社会—
4. 「社会人として生きるとは」 —社会とは、人生とは、働くとは、学びとは—
5. 「職業意識概論」 —職業を知る（仕事の内容、求められる能力、仕事の喜び）—

授業開講の趣旨と概要は別紙のとおりですが、この取組みをぜひ紙面で紹介していただきたく、お知らせする次第です。

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学教養教育推進センター特任教授

電話 058-293-2179（直通）

岐阜大学学務部教務課課長補佐

電話 058-293-2178（直通）

就業力育成科目概要

授業開講の主旨

現代の多くの学生は「社会人として活動する・働く」ということの意識が希薄で、「自分はどう生きたいのか」「どういう活動をしたいのか」「どういう仕事をしたいのか」という意識を持つことが少ない。この根底には「なぜ生きるのか」、「なぜ働くのか」といった人生観や職業観を考え、自己を確立する機会がないまま大学に入学しているためであると考えられている。そのため大学での授業の選択に際しても、「自分は何を勉強すべきか」という視点があまりないと言える。その結果として、大学生としての4年間で人生観や職業観を確立できないまま卒業を迎える学生が増加傾向にある。これでは社会に出て良い社会人としての活動をしていくことが困難となる。実際に、就職をしても3年以内の離職率が以前に比べ高くなりつつあるといわれている。そこで、学生が「社会人として生きる」ということを大学時代から意識し、自立した社会人として卒業できるようになるための第一歩となる授業を計画した。

1. 「現代社会を支える企業」 ―企業はどういう社会人を求めるか―

開講曜日・時限：火曜3時限 12:50～14:20

教室：全学共通教育棟多目的ホール

講師：「中日新聞社」「日本通運」「三井住友銀行」「イビデン」「川崎重工業」「デンソー」等から依頼

授業計画：

日本及び中部地方の代表的企業から、その企業内容、社会的位置（社会的・文化的意味、他産業との関わり）等を解説し、その企業から見た社会人としてのあり方を示して現在の学生にどういう活動をし、何を勉強してもらいたいかな等を講義する。

2. 「現代日本社会の現実をえぐる」 ―放送人の見た日本社会の裏表―

開講曜日・時限：火曜4時限 14:30～16:00

教室：全学共通教育棟104番教室

講師：「NHK放送記者OB」

授業計画：

具体的なテーマは、「日本の政治」「日本の産業」「日本の経済」「日本の外交」「日本の司法」「日本の教育」「日本の医療」「社会問題」「エネルギー問題」「環境問題」「食料問題」「文化政策」「スポーツ政策」「その他の問題」である。

3. 「私は社会でこう生きてきた」 ―岐阜大学の先輩たちの見る日本社会―

開講曜日・時限：水曜3時限 12:50～14:20

教室：全学共通教育棟1C教室

講師：各学部の卒業生たち

授業計画：

岐阜大学の先輩たちから、大学を卒業して社会人として生きてきた今、大学と社会との関わりをどうみているかを語ってもらい、現在の学生がどういう活動をしたら良いのか、何を勉強してもらいたいかなどについて講義する。

4. 「社会人として生きるとは」 —社会とは、人生とは、働くとは、学びとは—

開講曜日・時限：水曜4時限 14：30～16：00

教室：全学共通教育棟1D教室

講師：大学人、企業人、教育長経験者、県庁OBを予定

授業計画：

長年社会人として生きてきて、その体験から社会人としてのあり方に一つの見識をもってみえる方々にその社会人体験を語ってもらい、現在の学生がどういう活動をしたら良いのか、何を勉強すべきなのか等について講義する。

5. 「職業意識概論」 —職業を知る（仕事の内容、求められる能力、仕事の喜び）—

開講曜日・時限：月曜3時限 12：50～14：20

教室：全学共通教育棟第9セミナー室

講師：経営者、社会起業家、技術者、研究者、行政職、教員、弁理士、看護師、税理士、公認会計士、アスリート、文化人など多様なジャンルの社会人から講義

授業計画：

大学生の時代に自分の人生をどう生きるかをしっかり考えることは重要である。種々の職業人から職業観、人生観、社会観を聞き、各々の職業の仕事の内容、求められる能力、仕事の喜び等を理解し、大学生の早い時期に自らの進路選択について考える機会を与える。結果として、目標を持った学生生活を送る必要性を考えるようになることを目標とする。